令和６年度熊本県下高等学校新人剣道大会　兼　第３９回九州高等学校選抜剣道大会県予選会実施要項

１　期　　日　　令和6年１１月９日（土）男女個人戦

８時００分　受付

９時1０分　監督・審判会議

９時３０分　開会

１７時００分　終了予定

令和6年１１月１０日（日）男女団体戦

８時００分　受付

９時１０分　監督・審判会議

９時３０分　開会

１７時００分　終了予定

　　　　　　　　※開門時間は両日７時００分　開館時間は、８時００分とする。

２　場　　所　　山鹿市総合体育館　〒861-0511山鹿市熊入町４１６　☎０９６８－４３－００９０

３　主　　催　　一般財団法人熊本県剣道連盟

４　共　　催　　熊本県高等学校体育連盟

５　主　　管　　熊本県高等学校体育連盟剣道専門部

６　後　　援　　熊本日日新聞社

７　参加資格

（１）　熊本県剣道連盟の登録会員であること。熊本県高等学校体育連盟加盟校の生徒で２年生以下の新チームであること。年齢は、平成１８年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年で出場は一回限りとする。

（２）　チーム編成は全日制と定時制課程、通信制課程の混成は認めない。

（３）　広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。

　　　　ア　広域通信制の高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校及び

連携校等の都道府県高体連加盟への加盟について（平成２６年５月２０日全面改定）」を適用する。

　　　　イ　大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。

ウ　運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。

　　　　エ　ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。

（４）　複数校合同チームによる大会参加にあたっては、以下のとおりとする。

ア　再編・統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

イ　少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、高体連の規定に準ずる。

（５）　転校後６ヶ月未満の生徒の参加は認めない。

（６）　参加選手は健康診断の結果、異常のない者で、学校長の許可した参加申込書を必要とする。

（７）　その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。

（８）　参加資格の特例による学校の参加については、熊本県高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

（９）　メンバー不足については、男子団体４名以上・女子団体３名以上ならば、出場を認める。

　　　　ただし、以下の申し合せ事項に注意すること。

　　　　**ア　５人制の場合：４名出場ならば、次鋒を空ける。３名出場ならば、次鋒・副将を空ける。**

**７人制の場合：６名出場ならば、五将を空ける。５名出場ならば、三将・五将を空ける。４名出場な**

**らば、次鋒・三将・五将を空ける。**

　　　　**イ　部員不足による複数校合同チームによる参加を認める。但し、１回戦のみの出場である。**

**複数校合同チームの条件は、熊本市内地区学校、県南地区学校、県北地区学校での編成とする。**

**ウ　申込み選手は、５人制の場合は、３名から７名、７人制の場合は、４名から９名の登録制とし、試合**

**当日のオーダー表提出を持ってオーダー・選手・補員の決定とする。選手変更においては、一度退い**

**た者は、再出場できない。申し込み後に選手に欠員が出た場合は、監督・審判会議前までに、専門委**

**員会の承認があれば補欠の補充を認める。ただし、原則２名までとする。また、５人制の場合の３**

**名・４名での出場の場合、７人制での４名・５名・６名での出場の場合のオーダー表提出は、上記の**

**条件アを適用すること。**

８　参加人数　　男子団体　　　選手登録４名から９名　監督１名

　　　　　　　　女子団体　　　選手登録３名から７名　監督１名

　　　　　　　　男女個人戦　　選手各４名

９　試合方法

（１）　試合は令和６年９月１日より改訂された全日本剣道連盟の「剣道試合及び審判規則」「同細則・運営要領の手引き」ならびに全国高体連申し合わせ事項、本大会の実施要項に基づいて行う。

（２）　団体戦は高校総体上位８チームをシードし、勝者数法によるトーナメント方式で行う。

（３）　個人戦はトーナメント方式で行う。

（４）　試合時間は団体戦４分引き分け、個人戦４分、勝負の決しない場合は延長を４分刻みで行う。

（５）　団体戦勝者数が同数の場合は、総本数の多い方を勝ちとし、総本数も同数の場合は任意の選手による代表戦（４分１本勝負）を行う。勝負の決しない場合は延長を４分刻みで行う。

※全国高体連申し合わせ事項に準じて、「休息」「休憩」を設ける。

延長戦は、２回毎に「休息」「休憩」を入れる。

「休息」・・・立礼の位置まで下がらせて深呼吸させる。

「休憩」・・・選手を選手席に戻し、面を外させ給水させる。試合開始までは４分程度を目途とする。

**（６）**　**選手は、シールドか面マスクのどちらかを必ず着用すること。また、シールド・面マスクの選手同士の貸**

**し借りは厳禁とする。審判員は、審判時マスクを着用しない。その他は、任意とする。**

（７）　面紐の長さは、結び目より４０ｃｍ以内であること。

（８）　赤白の目印を持参すること。

（９）　オーダー表を下記のとおり作成し、試合当日受付に提出すること。

　　　　男女いずれも広用紙縦４分の１サイズ（男子は８等分、女子は６等分、同サイズ）

男子団体　　　　　　　　　　　　　　　女子団体

　　　　　　　

（10）　選手の交代を行う時には、本部及び審判主任へ必ず届けて許可を得ること。

※重要【大会までに各学校にお願いすること】

**①　竹刀検量は実施しない。監督・顧問の先生方は、大会前日までに竹刀を点検し、竹刀検量実施証明書（別紙１）に記入押印の上、高体連剣道専門部に当日提出すること。**

**②　監督・顧問の先生方は、団体戦当日、オーダー表と一緒に正式オーダー表確認用紙（別紙２）を提出すること。合同チームも同様とする。**

**③　団体戦選手登録変更がある学校監督は、審判・監督会議前までに本部（高体連剣道専門部）へ登録選手変更届書（別紙３）を提出すること。**

１０　表　　彰　　団体　優勝、二位、三位（２チーム）　　個人　優勝、二位、三位（２名）

１１　参加料　　　団体　４，０００円（男女２チーム６，０００円）　個人　１，５００円

１２　申込方法

規定の申込書で**令和６年１０月２２日（火）までに**加盟団体事務局へ参加料を添え申込むこと。

加盟団体事務局は**１０月２５日（金）までに**熊本県剣道連盟事務局へ提出すること。

**※申込様式は、必ず本年度のファイルを使用すること。**

**・熊本県剣道連盟のＨＰ（**[**http://kumamoto-kendo.org/**](http://kumamoto-kendo.org/)**）より関係書類全てダウンロードをすること。**

・申込みの際は、手書きではなくパソコンでの入力・印刷を行い、押印したものを加盟団体事務局へ提出すること。**また、学年・年齢・段位・生年月日等の間違いが多いので注意すること。**

**・各学校用参加申込書（団体・個人）と合同チーム用参加申込書の使用を間違えないこと。**

・申込みの際に入力したエクセルファイルを、**１０月２２日（火）**までに、次のアドレスまで送信すること。

**ファイル名は必ず各学校名**に変更すること。なお、**ファイル名に下記の学校番号を明記**すること。

**例：01（済々黌）男子申込み**（ アドレス：h.harakawa.v11@ymail.ne.jp　**必由館**　**原川博光**）



１３　抽選会

日時　令和６年１１月１日（金）９時　　場所：熊本武道館

　　　　※団体戦は高校総体のベスト８をシードする。なお、抽選会時の監督の参加は自由とする。

１４　安全対策

出場者は、各自十分健康管理に留意して大会に出場すること。主催者において、試合中、傷害発生の場合は、

救護者による応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入

院費は含まない）は主催者が負担する。

災害発生時の避難経路等について、示される内容を確認すること。

１５　個人情報保護法への対応

　　　　申込書に記載される個人情報（氏名（ふりがな）学年、年齢、生年月日、段位、住所、電話番号、学校名）

は、熊本県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。なお、氏名、年齢、所属等の最小限の個人

情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙・ＨＰ等に公表することがある。）更に剣道の普及発

展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

１６　備　　考

（１）　男女とも団体戦上位４校、個人戦上位８名は令和７年２月７日（金）８日（土）９日（日）に沖縄県立武道館で開催される第３９回九州高等学校選抜剣道大会の出場権を得る。

（２）　大会関係者（ＩＤカードを持っている者）のみ体育館フロア内に入ることができる。

（３）　観客席は、各学校の登録人数に応じて高体連剣道専門部で指定し、後日監督宛にメール配信する。

（４）　水分補給等の飲料については、各自で水筒などを準備すること。ゴミは各自で持ち帰ること。

（５）　各学校は、大会前及び大会期間中の大会参加者（関係職員、関係生徒等）の健康観察を行うなどし、体調管理に努めること。

１７　注意事項

（１）　本大会は、全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」を遵守する。

（２）　駐車場については、係員の指示に従うこと。

（３）　弁当や飲物のゴミは、各自（各校）で持ち帰りを徹底して会場をきれいにして帰ること。